

令和2年度
当初予算の概要
～ダイジェスト版～



春日部市

令和2年度一般会計予算額

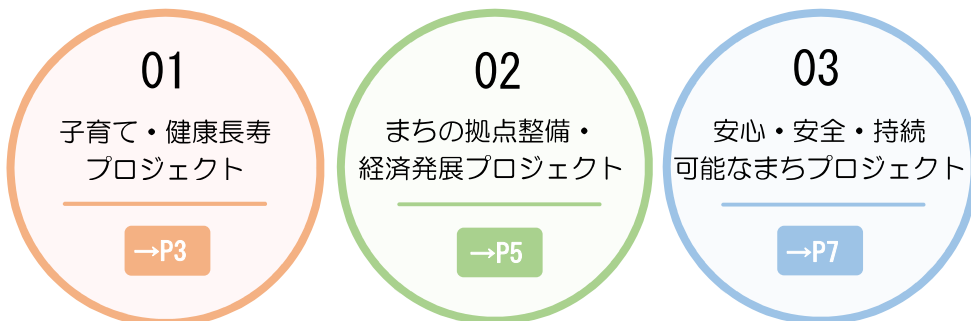
752億 4,000万円

本市では、現在、これからのまちづくりの骨格を成す大規模事業（本庁舎移転建替え、春日部駅付近連続立体交差事業、北春日部駅周辺の土地区画整理事業、東埼玉道路の整備とこれに伴う産業集積など）が積極的に進められており、こうした事業の推進に多くの市民の期待が寄せられていることを念頭におき、予算編成に取り組みました。

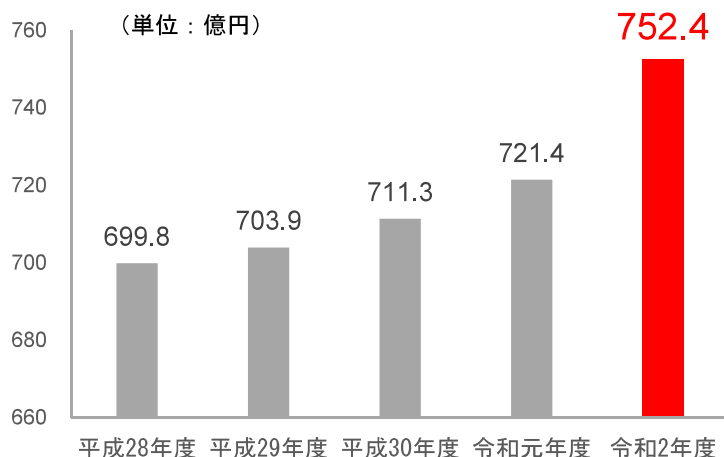
また、他の施策においても、社会の動向や市民ニーズを先取りし、将来世代にしっかりとバトンを渡せるよう、3年目を迎える第2次総合振興計画に基づき、着実かつ斬新に事業を進められるよう予算編成に取り組みました。

●予算のポイント

本市の目指す将来像である「つながる にぎわう すまいるシティ 春日部」の実現に向け、国連サミットにより採択されたSDGs（持続可能な開発目標）という新たな視点を持って、3つの重点プロジェクトを中心とした予算編成に取り組みました。



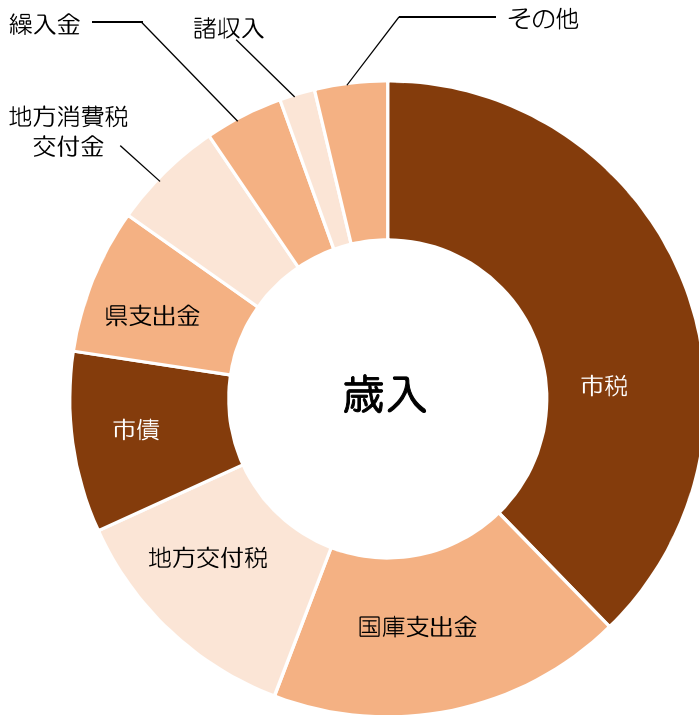
●一般会計の推移



一般会計は4年連続増額で、過去最大の予算規模となる752億4千万円となりました。

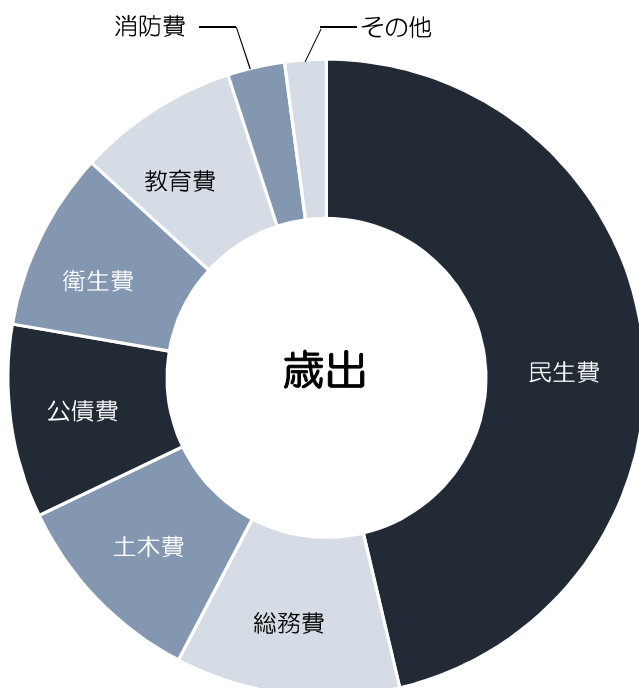
前年度予算額：721億4千万円
増減額：31億円
増減率：4.3%

春日部市の歳入と歳出



- ▶ **市税** 283.4 億円 (▲3.7 億円減)
市民のみなさまから納めていただく市民税など
- ▶ **国庫支出金** 136.1 億円 (13.3 億円増)
国からの負担金・補助金・委託金など
- ▶ **地方交付税** 93.0 億円 (11.0 億円増)
国が地方財源の均衡を図るために交付するお金
- ▶ **市債** 69.0 億円 (11.5 億円増)
公共施設や道路の整備などのために借り入れるお金
- ▶ **県支出金** 55.5 億円 (3.2 億円増)
県からの負担金・補助金・委託金など
- ▶ **地方消費税交付金** 43.0 億円 (3.0 億円増)
消費税の一部の交付金
- ▶ **繰入金** 30.5 億円 (▲3.8 億円減)
基金などからの繰り入れによる収入
- ▶ **諸収入** 13.6 億円 (1.1 億円増)
延滞金、預金利子、雑入など
- ▶ **その他** 28.3 億円 (▲4.6 億円減)

※ () の数値は前年度比



- ▶ **民生費** 348.5 億円 (13.0 億円増)
社会福祉や児童福祉などに要する費用
- ▶ **総務費** 85.5 億円 (2.8 億円増)
事務経費や交通安全、災害対策などに要する費用
- ▶ **土木費** 77.1 億円 (8.9 億円増)
道路や公園、都市再生などに要する費用
- ▶ **公債費** 73.4 億円 (1.1 億円増)
市債の返済に要する費用
- ▶ **衛生費** 68.8 億円 (2.2 億円増)
保健衛生や環境対策、ごみ処理などに要する費用
- ▶ **教育費** 61.5 億円 (4.1 億円増)
学校教育や社会教育などに要する費用
- ▶ **消防費** 21.9 億円 (▲0.2 億円減)
消防・救急などに要する費用
- ▶ **その他** 15.7 億円 (▲0.9 億円減)

01 子育て・健康長寿プロジェクト



保育所と児童発達支援センターが一体となった 複合型子育て支援施設の完成に向けて

保育課・障がい者支援課
複合型子育て支援施設
整備事業 外1事業
12億442万6千円

保育所の待機児童の解消や障がいのある子どもへの療育支援の充実を図ります

● 令和3年4月開所予定

現在、春日部高校南側にある税務署跡地に、定員120人の保育所(病児保育対応)および定員60人の児童発達支援センターを複合施設として一体的に整備しています。

地域の子どもたちとの交流や世代間交流などが実施できる地域に開かれ、根差した施設を目指します。

● 事業スケジュール(予定)



スマートフォン版▶



詳しくは
こちら

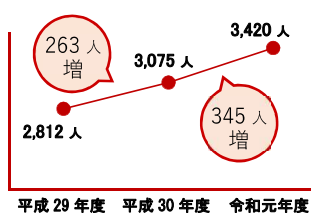


● 待機児童解消の取組

保育定員の増員

これまでに0歳児から2歳児の待機児童の解消のため、小規模保育事業実施施設を9施設整備するとともに、私立幼稚園4園が認定こども園に移行したことなどにより、3年間で608人の保育定員の増員を図りました。

3年間で608人増



● 療育支援の充実

作業療法、理学療法を実施

運動機能に障がいのある子どもとその保護者を対象に、作業・理学療法を取り入れた療育支援を新たに実施します。

子育てが楽しい、元気でいきいきと笑顔で暮らせるまちをめざす



子どもたちが学びやすい環境を作るために

小中学校等特別教室のエアコンを整備します

施設課
小中学校特別教室
エアコン整備事業
1億8,961万8千円

中学校等の特別教室エアコンの整備が全て完了します



現在、普通教室(平成28年7月一斉稼働)のほか音楽室、図書室、コンピューター室といった特別教室にエアコンが設置されています。

その他の特別教室は未設置のため、子どもたちの健康面への配慮や、学習環境の改善を図るため、小中学校等の特別教室にエアコンを整備します。

※予算額については、令和元年度3月補正と令和2年度当初予算との合算値

3月補正：中学校等特別教室エアコン整備工事費 1億8,360万1千円
当初予算：小学校特別教室エアコン整備設計費 601万7千円

【エアコン整備の概要】

- ◇中学校等（4教室）
理科室、美術室、
技術室（木工室又は金工室）、
家庭科室（調理室又は被服室）
- ◇小学校（4教室）
理科室、図工室、家庭科室、
特色ある教育を推進するため
に使用する教室

子どもが必要な医療を安心して受けられるために

こども医療費（入院分）の助成対象年齢を拡充

こども政策課
こども医療費支給事業
7億773万6千円

入院分の助成対象年齢を「18歳到達後、最初に迎える3月31日まで」に拡充します

【こども医療費拡充の取組】



- 平成25年4月～
通院の助成対象年齢を15歳までに拡充
- 平成29年10月～
窓口払い廃止の対象機関に接骨院などの
施術所を追加
- 令和元年5月～
指定医療機関等での窓口払い完全廃止
- 令和2年4月～
入院の助成対象年齢を18歳までに拡充

【こども医療費助成制度】

対象年齢

- 通院：15歳到達後、最初に迎える
3月31日まで
- 入院：18歳到達後、最初に迎える
3月31日まで

助成方法

指定医療機関は窓口払い完全廃止
それ以外の医療機関については、
医療機関窓口で立替払い後、申請
に基づき、口座振り込み

02 まちの拠点整備・経済発展プロジェクト



連続立体交差推進事業

鉄道高架整備課 5億2,494万8千円

春日部駅を中心に、東武鉄道伊勢崎線及び野田線の鉄道を高架化し、10箇所の踏切を除去するものです。

令和元年11月に事業認可となりました。

都市交通の円滑化を図るとともに、地域の活性化、中心市街地の一体化を図ってまいります。

土地利用推進事業

まちづくり推進課 79万6千円

北春日部駅周辺の良好な立地環境を生かしたまちづくりに取り組んでいます。土地区画整理組合設立認可に向けて、関係機関との協議を進めています。

スマートフォン版▶

春日部市の
まちづくり



地域拠点駅まちづくり事業

まちづくり推進課 2億8,931万4千円



豊春駅周辺では「誰もが快適・安全・安心・便利な日常生活を支える地域の拠点」を目指し、地域住民と市が協働して駅前広場とアクセス道路の整備に取り組んでいます。

産業基盤整備事業

まちづくり推進課 3,335万5千円



国道4号東埼玉道路沿道となる赤沼・銚子口地区において、豊野工業団地の拡張による産業団地整備を行います。現在、産業団地事業化への取組を進めています。

だから選ばれる、魅力的で
にぎわいのあるまちをめざす



リノベーション × まちづくり

リノベーションとは、既存の建築物などの機能を今の時代に適したあり方に変えて、新しい機能を付与すること。

春日部市は、空き家や空き店舗などの遊休不動産と地元の資源や産業、人材を活用して、まちに新しい価値を生み出します。

地域まちづくり支援事業

都市計画課 978万2千円

講演会や実践型ワークショップなどを通して、民間主体の公民連携によるまちづくりを推進します。

※草加市ホームページより



各グループで対象案件の現地調査、事業計画を作成

講師による講義・助言

公開プレゼンテーション

実際の遊休不動産を活用しながら地域課題の解決を図る事業計画を練り上げ、不動産オーナーに提案し、事業化を目指します。

● これまでのまちづくりに向けた取組

・ 銭湯カフェの実施



廃業した銭湯を、官民学連携により、一日限定のカフェにリノベーションしました。
(約 400 名来場)

「公民連携+学」のまちづくり

今後のまちづくりに向けた勉強会など

空き家リノベーション助成制度

パンフレットの作成によるPRの強化など

かすかべフードセレクション推進事業

観光振興課 911万6千円



かすかべフードセレクションは、春日部ならではの優れた食品であることを市が認定します。
令和2年4月より32品にバージョンアップします。

< 令和2年4月より新たに追加になる6品 >

- ・とろりんせんべい ・春日部うなぎちまき
- ・藤彩の春 ・アンデスハム ロースハム
- ・かすかべ野菜の匠マフィン ・藤蜜かすてら

かすかべベンチャー応援補助金

商工振興課 400万円



市内の空き店舗を利用して創業する事業者に対し、費用の一部を補助します。

- ・補助額
店舗改装費用や設備費等の経費の1/2以内
- ・補助限度額
100万円又は150万円(条件により変動)
- ・令和元年度補助件数
5件(飲食店、リフォーム会社、学習塾等)

03 安心・安全・持続可能なまちプロジェクト

登下校のさらなる安全対策として

通学路へ街頭防犯カメラを設置します

交通防犯課
防犯・暴力対策事業
2,584万7千円

市内の子どもたちが安全で安心して暮らせる地域社会を実現します

令和元年度より4年間で小学校及び義務教育学校の通学路（学校区）に、街頭防犯カメラを新たに設置します。

また、既に設置済みの街頭防犯カメラについても、適切に管理・点検を行います。

令和2年度の主な取組

- ・市内小学校の通学路に街頭防犯カメラを14箇所16台設置予定
- ・防犯パトロールをはじめとした防犯活動

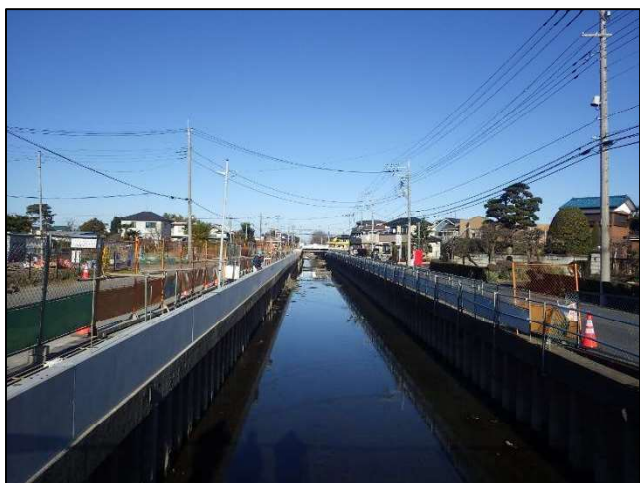


安心して暮らせるまちづくりのために

準用河川安之堀川等の整備を行います

河川課
治水対策事業
5億353万6千円

局地的豪雨による浸水被害の早期軽減を図ります



新方川及び会之堀川流域では、近年頻発する局地的豪雨により、浸水被害が多発しています。

そこで、埼玉県と本市、河川事業と下水道事業とが連携し、これらの浸水被害の早期軽減を図るため、平成27年に埼玉県で初めて、唯一の「100mm/h 安心プラン」の登録を受けました。

令和2年度の主な取組

- ・準用河川安之堀川護岸改修工事
- ・流域雨水貯留施設整備基本設計（谷原地区）

100mm/h
安心プランとは

従来の計画降雨を超える、いわゆる「ゲリラ豪雨」に対し、住民が安心して暮らせるよう、住宅地や市街地の浸水被害の軽減を図るために実施する取組を定めた計画

未来へつながる、みんなで作る 安心・安全なまちをめざす



橋りょう長寿命化修繕計画に基づき 藤塚橋を補修します

道路建設課
橋りょう長寿命化修繕事業
1億7,732万円

主要橋の安全を確保します



橋りょう長寿命化修繕事業では、市内にある約600の橋りょうについて、道路の安全性を確保するとともに、維持管理費の縮減を目的として策定した「橋りょう長寿命化修繕計画」に基づき、橋りょうの補修を行っています。

令和2年度の主な取組

- 橋りょう定期点検業務委託（124橋）
- 藤塚橋補修工事

令和2年10月の認証取得を目指し、 令和元年10月1日にキックオフ宣言



日本独自の環境マネジメント
エコアクション21の認証取得

環境推進事業

環境政策課
366万6千円

現在、市が計画中の新本庁舎は、環境・経済面に配慮した庁舎とすることを基本方針として取組を進めています。

このような取組を契機として、市職員の環境意識のさらなる向上を目指し、地域の環境負荷低減に波及していくことを期待し、エコアクション21による環境マネジメントシステムを取り入れます。

新本庁舎実施設計と 旧市立病院の解体工事を進めています



人に優しく、災害に強い、市民に親しまれる庁舎を目指して
新しい市役所に生まれ変わります

本庁舎整備事業

公共施設事業調整課
7億8,570万円

新しい市役所は、災害に強く利便性の高い庁舎にするとともに、子どもから大人までが集う場を設置するなど、市民に親しまれる市役所となるよう設計を進めます。市役所敷地の東側を「行政手続きを目的とする市民を迎え入れるエリア」、西側を「まちとつながり多様な市民利用を促すエリア」とし、賑わいを創出する役割も担う市役所に生まれ変わります。

未来へつなごう！ 春日部市！！

市制施行 15周年

春日部市は令和2年10月1日
市制施行15周年を迎えます



オリンピック・パラリンピックを
みんなで楽しもう！

東京2020
オリンピック・
パラリンピック

- **オリンピック聖火リレー**
 - ・令和2年7月8日（水）
 - ・旧日光街道「粕壁宿」の街並み（春日部駅東口付近）
 - ・走行区間：三枚橋会館前～新町橋（西）交差点
- **東京2020大会 コミュニティライフサイト**
 - ・パズリックビューイングなど



SDGs

春日部の未来へつなぐ SDGs

SDGs（持続可能な開発目標）という新たなものさしで事業展開します

- **SDGs とは…**
2015年に国連サミットにおいて採択された、国際社会全体の目標です。

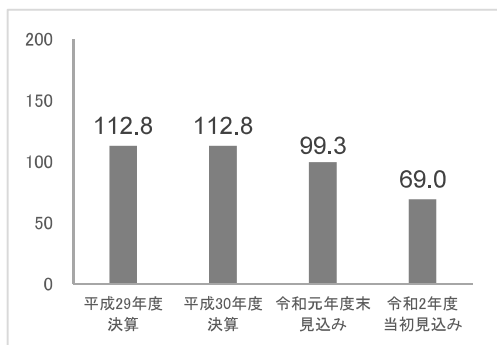


基金残高

令和2年度当初見込み

69 億円

(単位：億円)



市の貯金を表す基金残高は、令和元年度末見込みで99億3千万円となり、前年度比で減となっています。

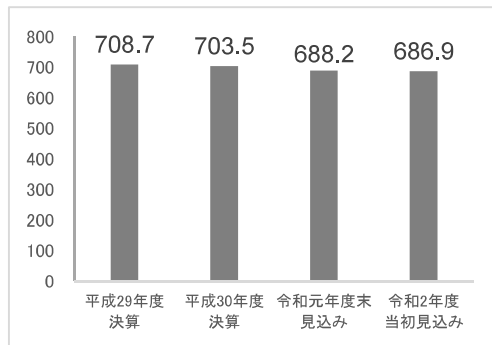
令和2年度は、当初予算において約30億3千万円を一般会計へ繰り入れるため、年度当初見込みで69億円となる見込みです。

地方債残高

令和2年度当初見込み

686 億 9,000 万円

(単位：億円)



市の借金を表す地方債残高は、令和元年度末で688億2千万円となり、前年度比減となる見込みです。令和2年度における当初見込みは686億9千万円です。

今後も借入額が必要最小限となるよう事業を精査していきます。

春日部市の家計簿

春日部市の一般会計当初予算を年収400万円の家計に例えてみると、次のようになります。

収入

- ▶ **給料（基本給）** . . . **151 万円**
市税：市民のみなさまから納めていただく市民税など
- ▶ **給料（諸手当）** . . . **49 万円**
地方交付税：自治体の状況に応じて国から払われるお金
- ▶ **パート収入** . . . **16 万円**
使用料等：公共施設の使用料や諸収入など
- ▶ **貯金の取崩し** . . . **16 万円**
繰入金：基金から繰り入れるお金
- ▶ **実家からの仕送り** . . . **131 万円**
国県支出金：国や県から事業に対して払われるお金
- ▶ **銀行からの借り入れ** . . . **37 万円**
市債：市が金融機関などから借り入れるお金



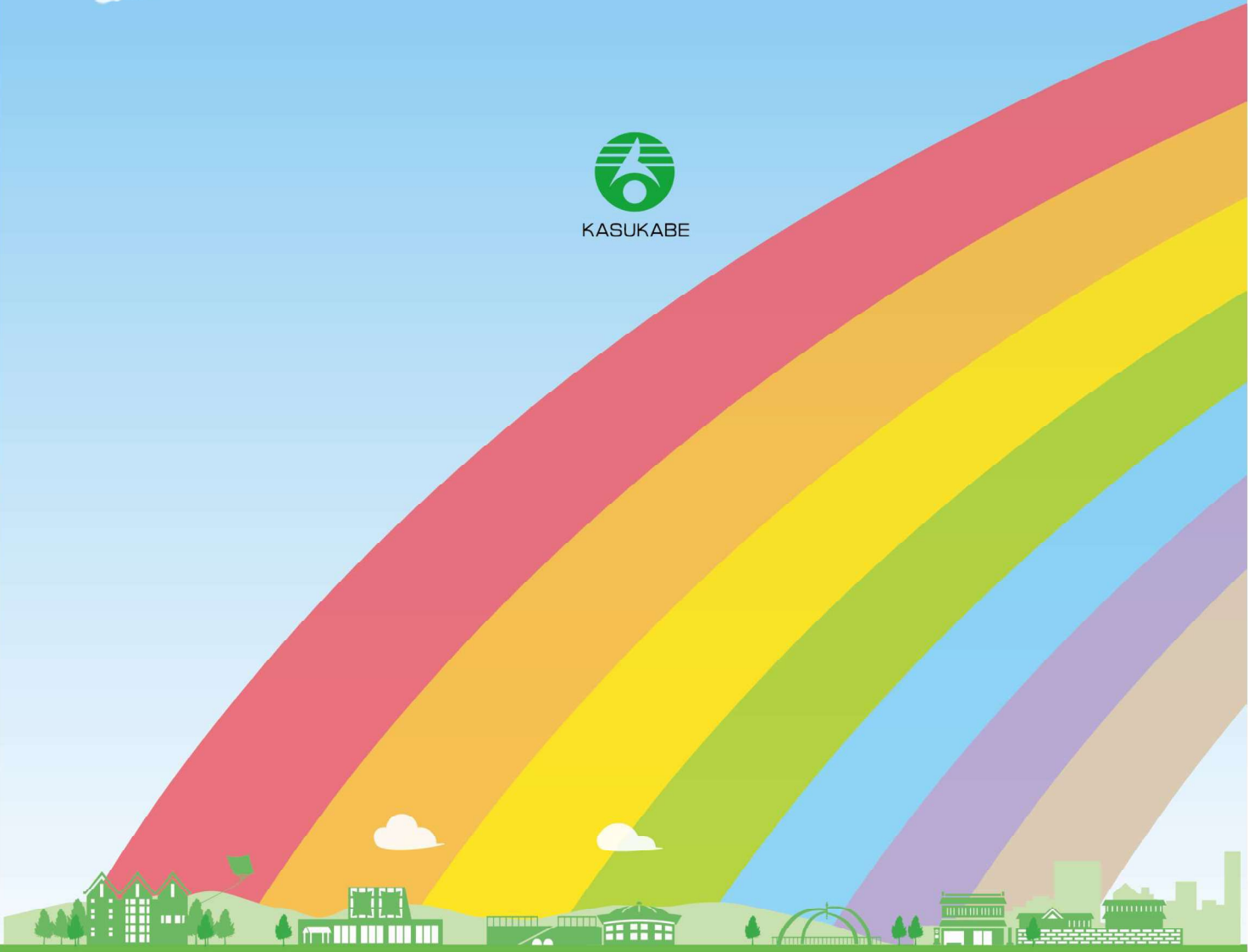
生活に必要なお金や医療費のために、しっかりやりくりする必要があるのね。

年間収入の合計 **400万円**

支出

- ▶ **食費** . . . **65 万円**
人件費：市職員などの給料や報酬
- ▶ **医療費** . . . **95 万円**
扶助費：児童、高齢者などの生活を守るための費用
- ▶ **ローン返済** . . . **39 万円**
公債費：市が借りたお金を返すための費用
- ▶ **家の増改築など** . . . **34 万円**
普通建設事業費：道路や公共施設の改修、建設費用など
- ▶ **光熱水費** . . . **86 万円**
物件費等：施設管理費、電話代、消耗品の購入費など
- ▶ **その他の生活費** . . . **49 万円**
補助費等：各団体の活動に対する補助費など
- ▶ **貯金** . . . **1 万円**
積立金等：市の貯金を表す基金への積立金
- ▶ **子どもへの仕送り** . . . **31 万円**
繰出金：国民健康保険や病院事業などの会計への支出金

年間支出の合計 **400万円**



令和2年度当初予算の概要
～ダイジェスト版～

発行：春日部市
編集：財務部財政課 作成：令和2年3月